

日本国特許庁
JAPAN PATENT OFFICE



別紙添付の書類に記載されている事項は下記の出願書類に記載されている事項と同一であることを証明する。

This is to certify that the annexed is a true copy of the following application as filed with this Office

出願年月日

Date of Application:

2000年10月11日

出願番号

Application Number:

特願2000-311132

出願人

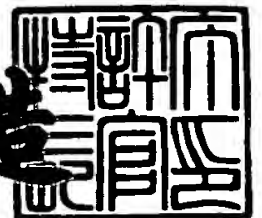
Applicant(s):

イーマガジンズ株式会社

2001年 8月24日

特許庁長官
Commissioner,
Japan Patent Office

及川耕造



出証番号 出証特2001-3076659

【書類名】 特許願

【整理番号】 PEMA00037

【提出日】 平成12年10月11日

【あて先】 特許庁長官殿

【国際特許分類】 G06F 15/00

【発明者】

 【住所又は居所】 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目11番8号 JAMビルイ
 ーマガジンズ株式会社内

 【氏名】 西川 秀樹

【特許出願人】

 【識別番号】 500416745

 【氏名又は名称】 イーマガジンズ株式会社

【代理人】

 【識別番号】 100092668

 【弁理士】

 【氏名又は名称】 川浪 薫

 【電話番号】 03-3239-7726

【手数料の表示】

 【予納台帳番号】 053442

 【納付金額】 21,000円

【提出物件の目録】

 【物件名】 明細書 1

 【物件名】 図面 1

 【物件名】 要約書 1

【プルーフの要否】 要

【書類名】 明細書

【発明の名称】 音楽情報配信メールマガジン発行システム

【特許請求の範囲】

【請求項 1】 登録希望者の保有する音楽データをアップロードして登録しておき、利用者の要求に応じて適時オンライン配信する音楽データサーバーと、前記音楽データに付随する文字データ及び／又はイメージデータを相互に関連付けて登録し、システムからの提供情報に加えて適時オンライン配信するメールマガジンサーバーと、前記各サーバーに登録されるデータ類の著作権や公序良俗上の問題その他の法的登録適合性を判定し、適法データのみを選択して登録する機能を備え、全体の統合管理ならびに制御を実行する統合管理サーバーと、を具備し、利用者のアクセスに応じて特定された登録データの表示、試聴及び／又はダウンロード利用を可能にすることを特徴とする、音楽情報配信メールマガジン発行システム。

【請求項 2】 前記メールマガジンサーバーによる情報の配信形態が前記登録者発行のメールマガジンであり、前記音楽データサーバーに登録されるデータに関連する歌詞、登録者プロフィール、自己 P R、音楽データ利用者に対する登録者からのメッセージ、ライブ情報等を含む文字データであることを特徴とする、音楽情報配信メールマガジン発行システム。

【請求項 3】 前記音楽データ利用者の登録データに基づいて、次回発行やライブコンサート開催等に関する案内を自動的に送信する機能を具備することを特徴とする、請求項 1 または 2 のいずれかに記載の音楽情報配信メールマガジン発行システム。

【発明の詳細な説明】

【0 0 0 1】

【発明の属する技術分野】

本発明は、インターネットを利用して不特定多数者間で音楽情報の登録・宣伝広告・販売を可能にした音楽情報配信メールマガジン発行システムに関する。

【0 0 0 2】

【従来の技術】

近年、多くのe-ビジネスやe-コマース等が立ち上げられており、いわゆるIT革命なる用語も広く用いられ、多くの施策が取られようとしている。既存のインターネット利用システムの中では、既成製品の取引や既に存在する種々のサービスの提供を支援するものや、電子書籍のように著述データなどをオンライン配信し可視データとして若しくはダウンロード可能にしてプリントアウトし、これらサービスに対する課金を組み合わせたもの、などが多く存在する。

【0003】

また、逆オークションや多くの求人・求職データの提供、チケット類の予約・販売、事務代行等に代表されるビジネス支援または代行システム等を行うシステムも多く存在する。このような各種情報サービスを行うサイトには、芸能・芸術等関係情報を扱うものも多く、例えば、芸能プロダクション、音楽事務所、レコード会社、映画配給業者等が音楽データ・画像データを登録しておき、利用者の要求に応じて、デジタルデータの配信を行うようなサイトもある。例えば、通信カラオケのように利用者の選択した曲名に応じて音楽データを配信し、遠方の利用者がオンラインでデータの利用を行うことができる。

【0004】

このような著述データ、芸能・芸術関係データ等は、一般に作成者が限られており、職業的著作者、作詞者、作曲者等により予め記録データとして提供されたものを記憶しておき、利用者の選択に応じて所要データの配信を行い、利用者本人またはスポンサーに対して相応の課金処理を実行するものである。

【0005】

このようなシステムの構成は、ジュークボックスやカラオケのように記録されているデータをリクエストに応じて行う自動選択を、インターネットに代表される回線を介して実施するものに相当する。

【0006】

他方、青少年、学生、同好グループ等で、上述のような著述データ、芸能・芸術関係データ等で優れた内容のものを持ちながら、アマチュア、セミプロであるが故に経済的事情をはじめ、人的、場所的、時間的制約から発表の場が得られずに当該データ公開の機会が得られずに埋もれてしまうケースも多い。

【0007】

このような事情はアマチュアやセミプロには特に多く存在し、適当な公開手段さえ得られれば多くの人々に受け入れられて大人気を博するような優れた作品も数多く存在することが予想される。

【0008】

また、既にプロとして活躍しているアーティストであっても、芸能関係事務所やミュージック関係企業等の思惑と異なる作品も多く存在し、多くのファンのために公表したいとする要請もある。このような事情であっても、自費でCDその他メディアにより作品の公表をすることは、このようなプロやセミプロにとっても容易であるとは限らない。

【0009】

このような事情の背景には、営業的思惑と、作品の芸術性や品位等に対する創作者及び鑑賞者の判断基準とが一致しないことがあげられる。営業的視点から判断すれば、多数のファンに受け入れられ予想売上を短期間でクリアするようなものが優先される。しかし、大衆受けするものが必ずしも優れたものであるとは限らず、プロ、セミプロ、アマチュアを問わず多くのアーティストが真に欲する自己の作品公開の機会を得ることができない例も多い。

【0010】

【発明が解決しようとする課題】

本発明の課題は、上述のような背景を踏まえて、プロ、セミプロ、アマチュアを問わず多くのアーティストやミュージシャングループ等が、インターネットを通じて自己の作品データの登録を行い、このように登録された作品データを、多寡を問わない不特定の利用者が地理的・時間的制約なしにインターネットを介して利用可能にするとともに、データ登録者および利用者の登録アドレスを利用して新たな情報配信を可能にする、音楽情報配信メールマガジン発行システムを提供することにある。

【0011】

【課題を解決するための手段】

本発明の課題は、登録希望者Ⅰ、Ⅱ、Ⅲ、・・・の保有する音楽データをアッ

ブロードして登録しておき、利用者1、2、3、・・・の要求に応じて適時オンライン配信する音楽データサーバー30と、前記登録希望者及び／又は該音楽データに付随する文字データ及び／又はイメージデータを相互に関連付けて登録し、システムからの提供情報に加えて適時オンライン配信するメールマガジンサーバー20と、前記各サーバーに登録されるデータ類の著作権や公序良俗上の問題その他の法的登録適合性を判定し、適法データのみを選択して登録する機能を備え、全体の統合管理ならびに制御を実行する統合管理サーバー10と、を具備し、利用者のアクセスに応じて特定された登録データの表示、試聴及び／又はダウンロード利用を可能にする、音楽情報配信メールマガジン発行システムによって解決される。

【0012】

また、本発明の課題は、前記メールマガジンサーバー20による情報の配信形態が前記登録者発行のメールマガジンであり、前記音楽データサーバー30に登録されるデータに関連する歌詞、登録者プロフィール、自己PR、音楽データ利用者に対する登録者からのメッセージ、ライブ情報等を含む文字データである、音楽情報配信メールマガジン発行システムによって、さらに有利に解決される。

【0013】

前述の音楽データのジャンルは特に限定されず、例えばロック／ヘヴィメタ／パンク／ポップス／ロカビリー／ヒップホップ／R&B／ブルース／ジャズ／クラシック／ヒュージョン等いずれであってもよく、また演奏または楽器等の様式もオーケストラ／管弦楽／電気ギター／ピアノ／バイオリン／ギター／コンピュータ音楽等いずれであってもよい。

【0014】

さらに、前記音楽データは、演奏のみ／独唱／ヴォーカル・コーラス付きのように楽器と歌唱とが組み合わされていてもよく、これらの形態の場合には、前述のメールマガジンに掲載することができるが、ダウンロードの登録を行う際のメールアドレスに自動配信するように設定することができる。

【0015】

また、前記音楽データ再生形式は特に限定されないが、Windows Med

ia PlayerやReal Audioや、MIDIに適合するデータとすることができる。

【0016】

本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムの利用を希望するプロ、アマを問わないアーティスト（ミュージシャン）は、本システムへの最初の登録の際にIDコードの付与を受け、その後の音楽データの登録、利用はすべてアーティスト名および上記IDコードにより一括管理される。したがって、同一アーティストによって登録された音楽データならびにメールマガジンにおけるジャンル別アルバムあるいは時系列的分類アルバムの一覧等については適時確認することができる。

【0017】

本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムでは、アーティストの登録やメールマガジンの購読は無料とし、購読者による音楽データのダウンロードに対して所定額の課金を行う。この場合の決済は、例えば電子決済またはカード決済とし、該決済に際してシステムの管理費用、サーバー維持を差し引き、残余をアーティスト分として分配するように構成することができる。

【0018】

この場合、ダウンロード回数はその都度カウントアップしてメールマガジン発行者による確認が可能であり、計算上の問題は生じない。なお、楽器、楽譜、その他各種音楽関係業界の広告を掲載することは適宜選択でき、システム維持の基礎費用としサービスの向上に資することができる。

【0019】

本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムに登録を希望するアーティストは、本システムのURLにアクセスし、アーティスト登録を行う。初回の登録によりアーティスト番号、ID等が付与され、事後の新作登録・利用に当たってはこれらの番号等により管理される。

【0020】

また、利用者の登録データは、同一アーティストの同種作品にも興味を示すことが多いため、次回作品のメールマガジンが発行された場合や、ライブコンサート

の案内等に関する情報の送信リストとして有利に利用することができる。

【 0 0 2 1 】

上述のアーティストの登録ならびに音楽情報配信メールマガジン原稿等の入力やアップロードに関する入力操作、さらには音楽配信メールマガジンの購読希望者の登録に関する入力操作には、テンプレートその他の入力支援機能を用意しておき、最初のアクセスの時点で選択された内容にしたがって表示される画面空白部を順次埋めるような入力操作によって登録可能なように構成することが望ましい。

【 0 0 2 2 】

また、メールマガジンの画面レイアウトに関しても標準的なヘッダー、フッター、カット、フォント等の諸要素の標準的なコンポーネントを多種類用意しておき、それぞれ選択組み合わせにより全体の構成を決定するようにしておくことができる。当然に、これらの処理に熟達した利用者に対しては、オリジナリティーのある画面構成が形成可能であるように構成されることが望ましい。

【 0 0 2 3 】

【発明の実施の形態】

次に、添付図を参照しながら本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムについて開示する。図 1 は本発明にかかるインターネット利用による音楽データの登録・配信・販売システムの全体構成を示すシステムの全体構成図を例示したものである。このシステム Sy には、システム管理者 (Sy. M) 4 0 によって総合的に管理される統合管理サーバー 1 0、メールマガジンサーバー 2 0、音楽データサーバー 3 0 が含まれる。

【 0 0 2 4 】

このシステム Sy には、インターネットを介して音楽メールマガジンの登録・発行を希望する登録者 (アーティスト) 群 I、II、III、・・・と、登録された音楽メールマガジンの購読を希望する不特定多数の利用者群 1、2、3、・・・と、がアクセス可能である。音楽メールマガジンの発行および音楽データ登録を希望する登録者 1 は、統合管理サーバー 1 0 に対して初回のみに必要なシステム登録手続きならびに音楽データ等登録の都度必要となる手続きを伝送する。

【 0 0 2 5 】

このシステム登録手続きでは、登録希望アーティスト名（グループ名・代表者名及び構成人数）、音楽ジャンル、送金口座、E-mail address、電話番号その他個人特定事項が伝送され、これに応じてシステム S y からは、登録番号、I D コード等が付与される。

【 0 0 2 6 】

既登録者がその後に新たな音楽データを登録する時に必要となる手続きでは、アーティスト名、登録番号、I D コード、音楽データの種類、例えば演奏のみかヴォーカル・コーラスの有無等を含めることができる。この登録時の手続きを受けて、システム S y が正当な登録者と判断した場合には、登録者に対して文字データおよび音楽データの入力を許可する。

【 0 0 2 7 】

メールマガジンに掲載される文字データの入力に当たっては、後述する利用者に対して登録者側から伝達すべき内容、例えばアーティストプロフィール、要すれば顔写真、自己 P R、活動状況、ライブ予告、自己 H P の U R L、コメント等があり、歌詞が含まれる場合には、歌詞データも含まれる。

【 0 0 2 8 】

これら文字データの入力にあたっては、音楽メールマガジンの登録日、通巻番号、標準的レイアウト、アーティスト名等を入力する際のテンプレートをシステム側から提示し、入力の便宜を図るような構成を採用することができる。このように入力された文字データは、メールマガジンサーバー 2 0 に格納され、利用者のアクセスに応じて利用者端末のディスプレイに表示され、要すればプリントアウトされる。

【 0 0 2 9 】

また、音楽データ入力上の留意点や必要であれば入力用テンプレートを表示して、音楽データの入力を許可する。音楽データは音楽データサーバー 3 0 に仮登録される。仮登録された音楽データは、システム管理者（S y . M）4 0 による著作権違反の有無、明らかな公序良俗違反の有無その他適法性等のチェックを受け、問題のない場合は本登録されて音楽メールマガジンが形成され、利用者からの

アクセスに応じて利用者端末の音響装置により出力され、あるいはダウンロードに供される。

【0030】

本発明かかる音楽情報配信メールマガジン発行システムの利用を希望する顧客である利用者群1、2、3、・・・は、インターネットを介して、システムSyの統合管理サーバー10の管理の下に、メールマガジンサーバー20、音楽データサーバー30に適時アクセスできる。

【0031】

各利用者の初回登録時にはテンプレートのような入力支援ツールに応じて、利用者氏名、メールアドレス、性別、年齢、課金する際の費用決済方法等の利用者特定情報が入力され、これら入力条件が満たされた場合には、購読者番号、IDコード等が付与される。次回以降は、登録者番号、IDコードまたはパスワード等により、迅速にアクセスが可能である。

【0032】

各利用者は、既発行の音楽情報配信メールマガジンの中から、ジャンル別、アーティスト別等の適宜選択基準を満たす音楽情報メールマガジンを呼び出してディスプレイ表示を要求する信号を送信する。この信号を受けた統合管理サーバー10は、メールマガジンサーバー20中の該当データを選択し、ディスプレイに表示する。

【0033】

各利用者は、この表示を確認して、対応する音楽情報の試聴及び／又はダウンロードを希望する場合には、所望動作の指示信号を、例えばダウンロード指示欄をクリックすることによって指示し、端末音響装置を介しての試聴、さらには、CD-R、DVD-R、リムーバブルディスク、ハードディスク等の適宜メディアにダウンロードすることができる。

【0034】

図2は、音楽情報メールマガジンの発行を希望するアーティストまたはミュージシャンが、自己の音楽情報ならびに購読者に伝えるための文字情報を入力する際のデータ入力動作例を示すフロー図である。

【0035】

操作がスタートすると、アクセスしてきた発行希望者がメールマガジン発行者として既に登録されているか否かについて判定される（ステップS11）。登録されていないければ、例えば、「あなたは、未だ本システムへの登録が済んでいません。登録手続きを始めから実行してください。」のような表示ならびに入力テンプレートを表示して登録を求め、登録が確認（ステップS12）されるまで待機する。

【0036】

正規の登録が確認されたら、例えば、「メールマガジンに掲載したい文字データおよび添付したい音楽データを入力しアップロードしてください。」のような表示によりデータ入力を促し、メールマガジン用文字情報ならびに音楽情報の入力が行われる（ステップS13）。次いで、システムSyでは、アップロードされたデータを仮登録し（ステップS14）、特に音楽情報に関し第三者作品との著作権の抵触、模倣、第三者の誹謗、公序良俗違反等がなく正当な作品であるか否かについて判定を行う（ステップS15）。

【0037】

ステップS15において仮登録データが不適法と判定された場合は、簡単な理由を添えて是正を要求し（ステップS16）、是正されたことを確認する（ステップS17）まで待機する。この待機は、正しいデータが入力されるか又は正しいデータの入力がないためリセットされるまで継続する。

【0038】

一方、このステップS15において仮登録データが当初から適法であると判定されたか、あるいは是正した結果、適法と判定された場合には、入力されたメールマガジン用文字データおよび音楽情報により本登録を行う（ステップS18）。その結果、音楽メールマガジンが正式に発行されることになり、第三者による閲覧及び／又は購読（ダウンロード）が可能となる。

【0039】

図3は、音楽メールマガジンの閲覧及び／又は購読を希望する利用者が初回の登録を行い購読（ダウンロード）を行うまでの動作例を示すフロー図である。

【 0 0 4 0 】

本システムにアクセスしてきた利用者に対しては、例えば「登録済の利用者は、登録番号、IDコード、パスワード等の登録事項を入力して下さい。未登録の方は下記事項を登録して下さい。」のような表示を行い所要登録事項の入力を求める（ステップS21）。その後利用者登録が正しいか否かを判定し（ステップS22）、正しくない場合は修正を求め（ステップS23）、正しい入力があるまで待機する。

【 0 0 4 1 】

ステップS22で利用者の正しい登録が確認された場合には、例えば、「閲覧及び／又は講読を希望するメールマガジンを選択して下さい。正確な登録曲名が不明の場合は、アーティスト名、アーティスト番号を入力して下さい。」のような表示により入力を求め、対象登録データの検索・特定作業を実行する（ステップS24）。次いで、対象メールマガジンは特定できたか否かが判定される（ステップS25）。

【 0 0 4 2 】

ステップS25の判定で対象メールマガジンが特定できなかった場合は、追加条件が有るか否かを判定し（ステップS26）、追加条件が入力可能の場合には、追加条件の入力を求め（ステップS27）、追加条件を含めてステップS24の検索・特定処理以降を繰り返す。ステップS26の判定で入力すべき追加条件が存在しない場合は、検索不能の旨を表示するなどの処理をして作業を終了する。そのまま検索を断念するか、さらに新たな条件で検索を行うかは利用者の判断に委ねられる。

【 0 0 4 3 】

一方、ステップS25において利用者の求める音楽メールマガジンが特定された場合には、メールマガジンをディスプレイ表示し、併せて音楽情報の試聴及び／又はダウンロードも可能である旨を表示する（ステップS28）。次いで、ダウンロードの要求が有ったか否かを判定し（ステップS29）、要求があればダウンロードを実行して（ステップS30）本フローを終了する。また、ダウンロードの要求がなければ、そのまま本フローを終了する。

【 0 0 4 4 】

【発明の効果】

上述したように、本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムによれば、自作の楽曲演奏、合奏、歌曲付き合奏等の音楽情報を基礎とするメールマガジンを、時間・場所等を選ばずに自己の判断により自由に発行することができ、プロ、セミプロ、アマチュアを問わず自作音楽データの頒布・普及を図ることができる。

【 0 0 4 5 】

このような本システムの活用により、例えばレコード会社、放送局、音楽事務所等の既存音楽情報発信企業のような高い売上予測が得られるか等のような障壁を気にすることなく、手軽に作品発表の場が得られる。したがって、新人にとっては自己売出しの恰好のチャンスが手軽にかつ大きなリスクなしに得られ、さらに、ある程度実績のあるアーティストであっても、自己の好みによる作品発表の場が容易に得られる。

【 0 0 4 6 】

また、このような本システムにおいては、登録すること自体は無料または極めて廉価であり、厳しい選択も不要であることから未成年者、主婦、高齢者等であっても気軽に自作音楽情報をインターネットを介して世界中に向けて発信することができ、音楽業界に対して新たな一石を投じることができる。さらに、メールマガジン自体は有効な広告媒体となり、その利用者登録データはアーティスト別、ジャンル別のファンに対する貴重なデータで、次回作品や関連スポンサーの広告発信リストとして極めて有効である。

【図面の簡単な説明】

【図 1】

本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムにおける基本構成例を示す全体構成図である。

【図 2】

本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムの発行希望者の登録動作の例を示すフロー図である。

【図 3】

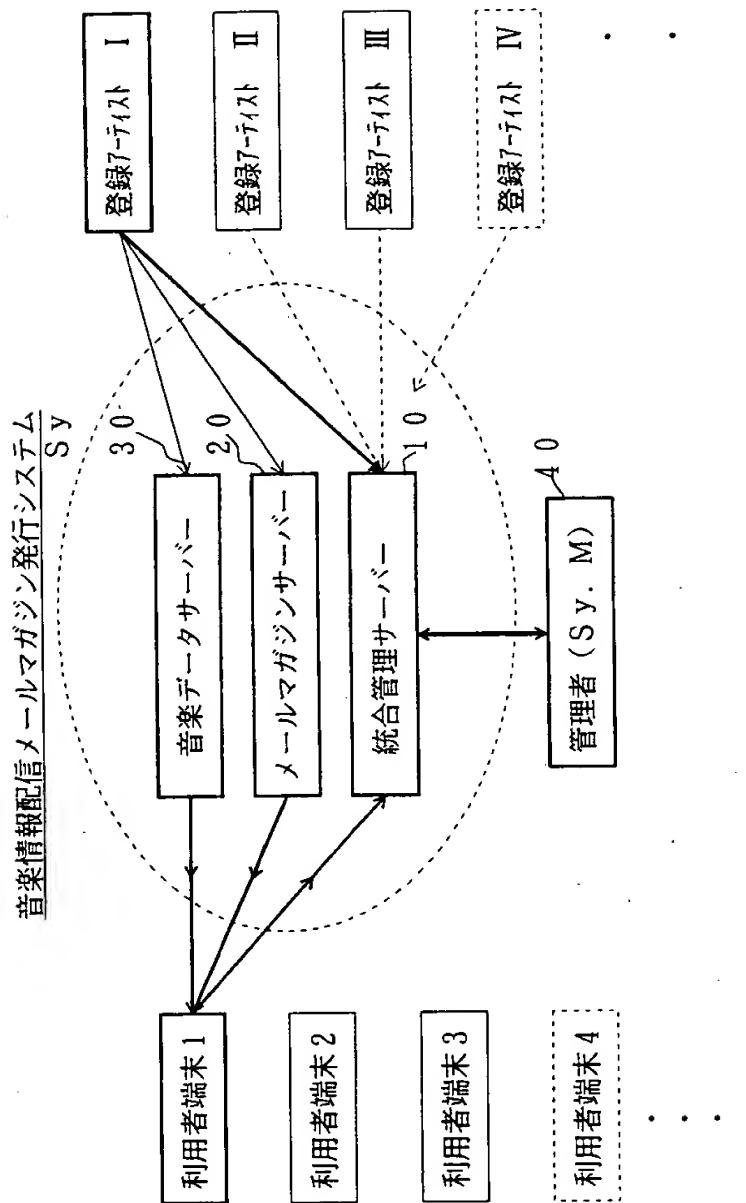
本発明にかかる音楽情報配信メールマガジン発行システムの音楽情報利用者の登録および利用状態の動作例を示すフロー図である。

【符号の説明】

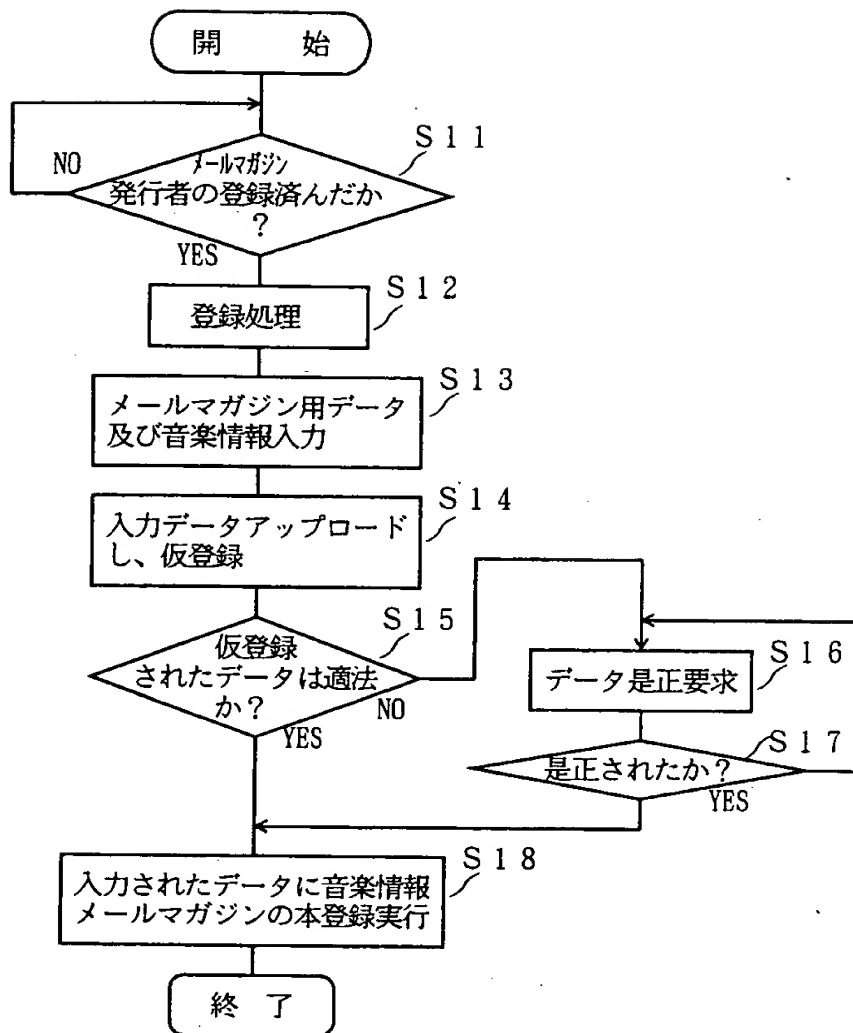
1 0 統合管理サーバー
2 0 メールマガジンサーバー
3 0 音楽データサーバー
4 0 システム管理者 (S y . M)
I、II、III、・・・・・・
登録者 (アーティスト)
1、2、3、・・・・・・
利用者 (購読者)
S y システム

【書類名】 図面

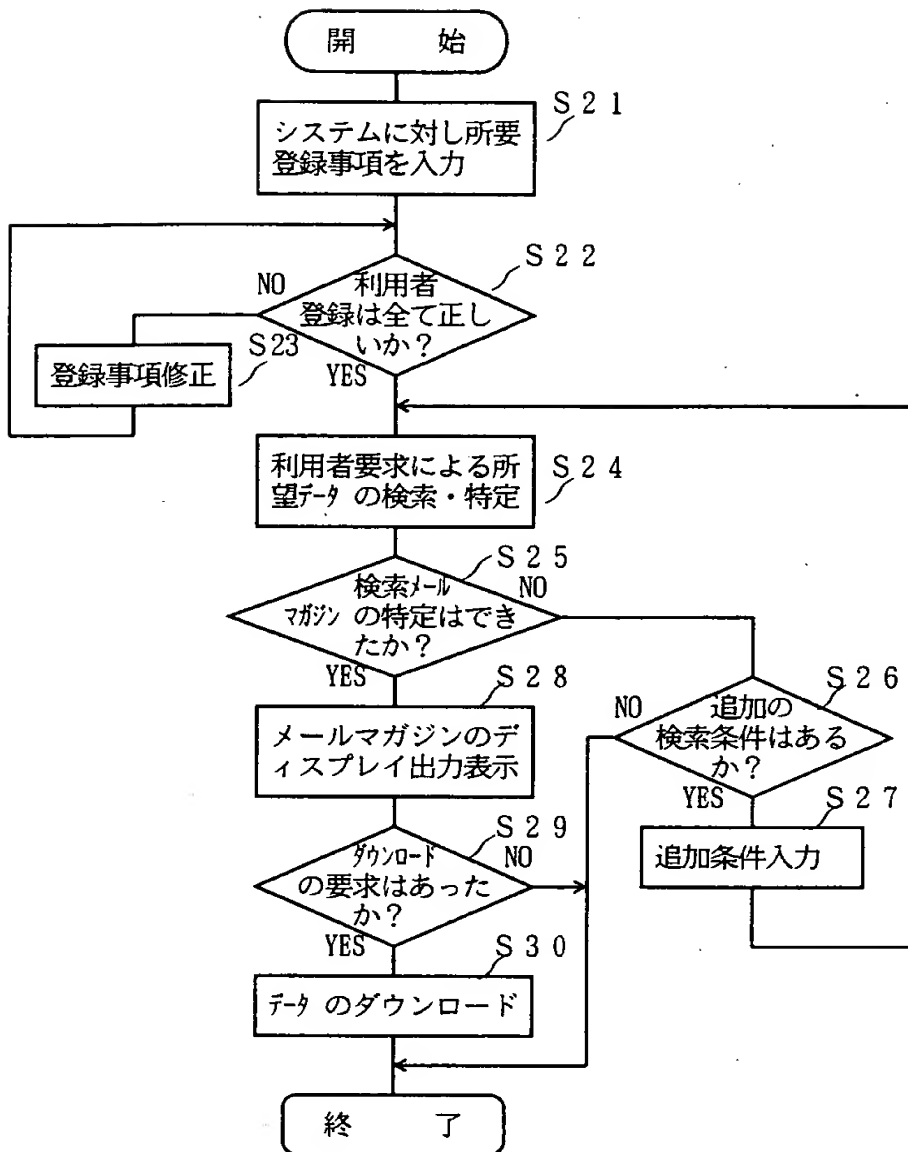
【図 1】



【図2】



【図 3】



【書類名】 要約書

【要約】

【課題】 アマチュアを含む多くのアーティスト等がインターネットを通じて自己の作品データの登録を行い、登録された作品データを不特定の利用者が地理的・時間的制約なしにインターネットを介して利用可能にするとともに、これら登録アドレスを利用して新たな情報配信を可能にする音楽情報配信メールマガジン発行システムを提供すること。

【解決手段】 登録希望者の保有する音楽データをアップロードして登録しておき、利用者の要求に応じて適時オンライン配信する音楽データサーバーと、前記音楽データに付随する文字データ及び／又はイメージデータを相互に関連付けて登録し、システムからの提供情報に加えて適時オンライン配信するメールマガジンサーバーと、前記各サーバーに登録されるデータ類の著作権や公序良俗上の問題その他の法的登録適合性を判定し、適法データのみを選択して登録する機能を備え、全体の統合管理ならびに制御を実行する統合管理サーバーと、を具備し、利用者のアクセスに応じて特定された登録データの表示、試聴及び／又はダウンロード利用を可能にするように構成される。

【選択図】 図 1

特2000-311132

出 願 人 履 歴 情 報

識別番号

[500416745]

1. 変更年月日 2000年 9月 5日

[変更理由] 新規登録

住 所 東京都渋谷区千駄ヶ谷4丁目11番8号 JAMビル

氏 名 イーマガジンズ株式会社